
スクウェア・エニックスが国内で初めて オンラインゲームのユーザ認証にワンタイムパスワードを採用

インターネット認証ソリューションの株式会社 VASCO Data Security Japan(バスコ・データ・セキュリティ・ジャパン、以下 VASCO) は、ゲーム大手の株式会社スクウェア・エニックス(東京都渋谷区)が提供するオンラインゲーム「ファイナルファンタジー®XI」をはじめとしたオンラインコンテンツ/サービスのユーザ認証に、VASCO の DIGIPASS(デジパス)ワンタイムパスワード(OTP)・ソリューション(※1)が採用されたことを発表いたします。

日本国内で提供されているオンラインゲームにワンタイムパスワードのセキュリティサービスが導入されるのは、同社の「ファイナルファンタジーXI」が初となります。スクウェア・エニックスでは、2009年4月7日(予定)よりこの仕組みを利用したユーザ認証をワンタイムパスワード用トークンの購入者を対象に提供を開始します。

本年2月に発表された総務省の調査(※2)によると、インターネットを介した不正アクセスの件数は平成20年には2,289件あり、前年比で約26%増加しています。その内訳を見ると、インターネット・オークションの不正操作が最も多く(1,559件)、次いでオンラインゲームでの不正操作(457件)となっています。

スクウェア・エニックスでは、これまでIDと固定パスワードを使ったセキュリティ対策の他、利用者向けにID・パスワードの管理等についての告知や啓発活動を継続的に行ってききましたが、不正アクセス防止をこれまで以上に強化することを目的に、「ファイナルファンタジーXI」を販売する全地域(日本・北米・欧州)において、本ソリューション(OTP)を利用したユーザ認証を提供していきます。

ワンタイムパスワード用トークンを購入したユーザは、「ファイナルファンタジーXI」をプレイする際にスクウェア・エニックスより配布されるVASCOのワンタイムパスワード用トークン「DIGIPASS GO 6(デジパス・ゴーシックス)」を利用して、ログインを行います。まず、トークンのボタンを押すことにより、32秒間で変わる一時的なパスワードが表示されます。このランダムな数値によるパスワードをゲームのログイン画面に入力することで不正ログインは大幅に抑止され、安全性が格段に向上します。「ファイナルファンタジーXI」は、家庭用ゲーム機のプレイステーション®2、Xbox 360®、PC(Windows®)に対応しており、どの機種をご使用のユーザでもワンタイムパスワードを利用することができます。認証用のソフトウェアには、トークンと併せて、世界の金融機関などで数多くの実績を持つ電子認証ソフトウェアであるVASCOの「VACMAN Controller(バックマン コントローラ)」が採用されました。

VASCOでは、オンラインゲームのみならず、ネットオークションやオンラインショッピングなどにおいても、今後同様のリスクが高まるものと予想しており、今年以降の数年間で、ワンタ

タイムパスワードを利用したセキュリティ対策が急速に浸透、劇的な市場拡大につながるものと推測しています。

VASCO の標準デザインの「DIGIPASS GO 6」の製品写真データをご用意しています。
http://www.vasco.co.jp/Photos/DIGIPASS_GO6.jpg

スクウェア・エニックス用にフルカスタマイズされた製品写真をご希望の場合はスクウェア・エニックスにお問い合わせください。

(※1)DIGIPASS(デジパス)ワンタイムパスワード(OTP)・ソリューションとは
遠隔地にある端末からインターネットを通じてサーバコンピュータを利用する際に、アクセスしてくる人間が正規のユーザかどうかを検証する電子認証技術で、今回の「ファイナルファンタジーXI」での DIGIPASS 採用により、ネットワークゲームに参加するユーザの確実な本人確認を行うことが出来ます。本技術は、ユーザが所有する小型の電子装置(トークン)内の暗号鍵および時計からの時刻情報を元に乱数を装置のボタンが押された際に生成します。このパスワードは一定時間(例えば 32 秒間)のみ有効であり、また一回認証に利用すると再度利用できなくなる為「ワンタイム」又は「使い捨て」パスワードとも呼ばれています。
サーバ側ではユーザが所有している装置内と同じ暗号鍵および時刻情報を元に装置内で行われている同じ計算を行い、パスワードが正しいか、つまり所有者本人であるかを検証します。

本認証技術は固定パスワードのセキュリティ的な問題点であるフィッシング、類推できる、盗まれても気づかない等に対する有効なセキュリティ対策であり、オンラインバンキング、リモートアクセス、エクストラネット等の認証のセキュリティ強化に幅広く活用されています。

(※2)平成 21 年 2 月 26 日発行の国家公安委員会、総務大臣、経済産業大臣による調査報告「不正アクセス行為の発生状況及びアクセス制御機能に関する技術の研究開発の状況」

VASCO 製品の詳細情報については、www.vasco.co.jp をご覧ください。

●VASCO Data Security (バスコ・データ・セキュリティ) について:

VASCO (VASCO Data Security International) は強力な認証と電子署名のソリューション、およびサービス分野における No.1 サプライヤです。1,200 社もの国際金融機関をはじめ、100 カ国以上で 8,000 社に上る企業を顧客に持ち、こうした企業のインターネット上の安全を日々守り続けている、世界をリードするソフトウェア・カンパニーです。VASCO のソリューションは、主に金融、エンタープライズセキュリティ、電子商取引、電子政府で活用されています。

(企業情報)

株式会社 VASCO Data Security Japan
東京都千代田区内幸町 1-1-1 帝国ホテルタワー15F
電話: 03-3507-5633 FAX: 03-3507-5906
(本社: 米国イリノイ州、NASDAQ VDSI)

【本件に関するお問い合わせ】

株式会社 VASCO Data Security Japan
相原 敬雄
TEL: 03-3507-5633 Email: info-japan@vasco.com

【報道関係の方のお問い合わせ】

有限会社ウィズブレインズ (PR 担当)

船見 厚宏

TEL: 03-5997-2866 Email: news@wizbrains.com

【スクウェア・エニックスに関するお問い合わせ】

株式会社スクウェア・エニックス 経営企画部 広報・IR

TEL: 03-5333-0926(直通) Email: ccir@sqaure-enix.com

(本内容は株式会社スクウェア・エニックスからも同日に発表されております。)

※「プレイステーション」は株式会社ソニー・コンピュータエンタテインメントの登録商標です。

※Windows および Xbox 360 は米国 Microsoft Corporation および/またはその関連会社の商標です。

※SQUARE ENIX および、ファイナルファンタジー/FINAL FANTASY、その他の社名、商品名は、日本およびその他の国における株式会社スクウェア・エニックス・ホールディングスの商標または登録商標です。